平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場会社名　井上金属工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6246　URL　http://www.inokin.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　進
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 杉野　博昭　TEL 06-6253-7200

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,869	101.9	680	701.1	697	656.3	392	―
23年3月期第2四半期	3,401	△4.6	84	3.7	92	△1.3	△8	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	37.04	―
23年3月期第2四半期	△0.80	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	16,232	8,599	53.0	811.38
23年3月期	14,392	8,249	57.3	778.39

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　8,599百万円　23年3月期　8,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	2.50	―	5.00	7.50
24年3月期	―	4.00			
24年3月期(予想)			―	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	91.6	1,200	164.1	1,200	155.1	700	197.4	66.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	10,821,720 株	23年3月期	10,821,720 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	223,639 株	23年3月期	223,639 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	10,598,081 株	23年3月期2Q	10,599,385 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第２四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 8
品目別売上高、受注高、受注残高 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

①経済情勢および業界の状況

わが国経済は、東日本大震災の影響で企業の生産活動が低下し、輸出の減少による企業収益の低下などがみられましたが、サプライチェーンの復旧により生産活動の持ち直しの兆しが出てきました。しかしながら、欧州における債務問題や海外の景気減速、円高の進行による輸出環境の悪化などで依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社は需要が拡大しているスマートフォンやタブレット端末をはじめとする高機能携帯端末機器用フイルム業界およびフイルム製膜などの化工機器業界での好調な売上と二次電池業界においても堅調な売上となりました。しかし、液晶テレビ用フイルム業界では、液晶テレビの供給過剰による価格下落により新たな設備投資が抑制される傾向がみられます。

②売上および損益の状況

売上高は、6,869百万円(前年同期比101.9%増)となりました。最終製品別売上構成比率は、薄型表示部品関連機器が38.7%(前年同期は31.0%)、機能性紙・フイルム関連塗工機器が26.6%(前年同期は9.6%)、化工機器が15.2%(前年同期は1.7%)となりました。売上高に占める輸出の割合は、27.4%(前年同期は34.2%)となりました。売上総利益は、1,029百万円(前年同期比160.1%増)、売上総利益率は、15.0%(前年同期は11.6%)となりました。これは主に全社的に原価低減に取り組んだことによるものです。販売費及び一般管理費は、349百万円(前年同期比12.3%増)となりました。営業利益は、680百万円(前年同期比701.1%増)、経常利益は、697百万円(前年同期比656.3%増)となりました。特別損失に投資有価証券評価損として24百万円を計上した結果、四半期純利益が392百万円(前年同期は四半期純損失8百万円)となりました。

③受注の状況

受注高は、7,665百万円(前年同期比14.0%減)、その内輸出受注高は2,537百万円(前年同期比45.6%減)となりました。受注残高は8,615百万円(前年同期比15.7%増)、その内輸出受注残高は2,961百万円(前年同期比26.8%減)となりました。

個別の受注金額については、中国市場を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国、中国、台湾の企業でも大変厳しいものとなっています。また現在の大幅な円高の状況は、今後の受注や収益にも大きく影響してくるものと考えております。品目別内訳は、スマートフォンなどの高機能携帯端末など薄型表示部品用の光学フイルム塗工装置、太陽光パネルや二次電池用などのエネルギー関連部材用塗工装置ならびにタッチパネル用ハードコートフイルム等の塗工装置が大半を占めております。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

総資産は、16,232百万円(前期末比12.8%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。負債は、7,633百万円（前期末比24.3%増）となりました。これは主に仕入債務および借入金の増加によるものです。純資産は、8,599百万円(前期末比4.2%増)となりました。自己資本比率は、53.0%(前期末は57.3%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前第２四半期累計期間に比べ2,305百万円増加し、6,342百万円（前年同期は4,036百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、2,144百万円（前年同期は得られた資金802百万円）となりました。これは主に売上債権の減少および仕入債務の増加によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、14百万円（前年同期は使用した資金7百万円）となりました。これは主に投資有価証券の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、440百万円（前年同期は使用した資金144百万円）となりました。これは主に長期借入金の収入によるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

大幅な円高や冬の電力不足の懸念など設備機械業界には厳しい逆風となっていますが、経済成長が望める新興国を中心とした海外展開を今後も計っていく予定です。また、当社はすべての輸出が円建てのため急激な直接的な円高による当期の売上高への影響は限定的と考えられます。

通期の業績予想については、平成23年８月８日に発表いたしました平成24年３月期第１四半期決算短信における平成24年３月期業績予想値と同一で、現在のところ変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,871,611	6,442,130
受取手形及び売掛金	5,518,535	4,836,603
仕掛品	222,894	264,691
原材料及び貯蔵品	42,046	68,093
その他	193,805	150,567
流動資産合計	9,848,893	11,762,086
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	984,950	962,479
機械及び装置（純額）	379,662	358,526
土地	1,836,867	1,836,867
その他（純額）	134,045	111,649
有形固定資産合計	3,335,526	3,269,523
無形固定資産	37,464	32,091
投資その他の資産		
投資有価証券	703,227	705,948
その他	469,574	464,813
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,170,501	1,168,462
固定資産合計	4,543,493	4,470,077
資産合計	14,392,386	16,232,164
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,707,617	4,250,324
短期借入金	531,832	642,075
未払法人税等	32,394	284,299
前受金	458,865	608,517
引当金	77,568	111,888
その他	128,316	125,601
流動負債合計	4,936,594	6,022,706
固定負債		
長期借入金	59,045	441,447
退職給付引当金	480,666	502,304
資産除去債務	8,898	8,898
その他	657,750	657,750
固定負債合計	1,206,359	1,610,399
負債合計	6,142,953	7,633,105

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,003,125	1,003,125
資本剰余金	515,858	515,858
利益剰余金	5,883,584	6,223,118
自己株式	△108,082	△108,082
株主資本合計	7,294,485	7,634,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,344	20,436
土地再評価差額金	944,602	944,602
評価・換算差額等合計	954,946	965,038
純資産合計	8,249,432	8,599,058
負債純資産合計	14,392,386	16,232,164

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	3,401,763	6,869,738
売上原価	3,005,997	5,840,408
売上総利益	395,765	1,029,330
販売費及び一般管理費	310,858	349,099
営業利益	84,907	680,230
営業外収益		
受取利息	1,556	1,247
受取配当金	10,606	11,517
仕入割引	198	4,824
その他	2,961	5,895
営業外収益合計	15,322	23,483
営業外費用		
支払利息	5,026	5,133
その他	2,971	1,043
営業外費用合計	7,997	6,177
経常利益	92,233	697,537
特別損失		
投資有価証券評価損	62,899	24,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,998	－
特別損失合計	85,897	24,847
税引前四半期純利益	6,336	672,690
法人税等	14,776	280,165
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△8,440	392,524

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,336	672,690
減価償却費	83,358	81,936
受取利息及び受取配当金	△12,163	△12,764
支払利息	5,026	5,133
投資有価証券評価損益（△は益）	62,899	24,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,998	－
売上債権の増減額（△は増加）	612,591	681,932
たな卸資産の増減額（△は増加）	△70,350	△67,844
仕入債務の増減額（△は減少）	△216,428	533,994
前受金の増減額（△は減少）	596,897	149,651
その他	△155,980	100,937
小計	935,184	2,170,513
利息及び配当金の受取額	12,163	12,764
利息の支払額	△5,026	△5,133
法人税等の支払額	△139,373	△33,401
営業活動によるキャッシュ・フロー	802,948	2,144,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,627	△1,075
投資有価証券の取得による支出	△723	△10,578
その他	△578	△2,607
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,929	△14,261
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△191,494	△207,355
自己株式の取得による支出	△313	－
配当金の支払額	△52,647	△52,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,455	440,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	△897	△88
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	649,666	2,570,519
現金及び現金同等物の期首残高	3,386,520	3,771,611
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,036,186	6,342,130

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

（単位：千円、％）

品目		前第２四半期 自平成22年4月１日 至平成22年9月30日		当第２四半期 自平成23年4月１日 至平成23年9月30日		（参考） 自平成22年4月１日 至平成23年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	塗工機械	3,174,582	93.3	5,569,831	81.1	7,496,398	82.1
	化工機械	131,850	3.9	1,219,248	17.7	1,453,501	15.9
	その他	95,330	2.8	80,659	1.2	182,388	2.0
	計	3,401,763	100.0	6,869,738	100.0	9,132,289	100.0
	内輸出高	1,163,271	34.2	1,884,286	27.4	4,427,736	48.5
受注高	塗工機械	6,149,428	69.0	7,455,850	97.3	11,904,890	79.3
	化工機械	2,666,150	29.9	121,040	1.6	2,924,578	19.5
	その他	96,609	1.1	88,377	1.1	183,567	1.2
	計	8,912,188	100.0	7,665,268	100.0	15,013,036	100.0
	内輸出高	4,660,316	52.3	2,537,410	33.1	6,188,232	41.2
受注残高	塗工機械	4,799,748	64.4	8,119,412	94.2	6,233,393	79.7
	化工機械	2,637,660	35.4	476,228	5.5	1,574,436	20.1
	その他	11,912	0.2	19,531	0.3	11,812	0.2
	計	7,449,320	100.0	8,615,171	100.0	7,819,642	100.0
	内輸出高	4,044,660	54.3	2,961,235	34.4	2,308,111	29.5